Kashimura

BL-44

Bluetooth 4.1 イヤホンマイク カナル式

保管用
保証書付

取扱説明書

ペアリング表示名
BL-44

もくじ

安全上のご注意 ― 1
製品 ― 2
注意 ― 3
各部の名称と働き ― 4
使用上のご注意 ― 5
使用方法(初めて使用する場合) ― 6～7
主なBluetooth搭載機のペアリング方法 ― 8～10
使用方法 ― 11～15
保証書 ― 裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください。

※ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
※また注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですのでお守りください。

表示の説明

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷を負う差し迫った危険が想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が障害を負う可能性が想定される内容や物質的損害の発生が想定される内容」を示しています。

記号の説明

❗	この記号は必ず実行していただく内容を示しています。
⃠	この記号はおこなってはいけない内容を示しています。

⚠危険

- ⃠ ＊耳を刺激するような大きな音量を長時間続けて聞くと聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るために音量を上げすぎないように注意ください。
- ❗ ＊走行中の携帯・自動車電話機の使用は法律で禁止されていますので万が一電話をかける場合は安全な場所に停車してから携帯電話機の操作をおこなってください。
- ⃠ ＊走行中はハンズフリー通話以外には使用しないでください。
- ⃠ ＊航空機の運行に支障をきたすおそれがありますので、本製品は機内での案内にそって使用してください。

⚠警告

- ❗ ＊本製品を正常にご使用中、異臭・発煙・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。
- ❗ ＊熱器具の近くや直射日光の当たる所で本製品を充電したり、放置しないでください。(火災事故の原因となります。)
- ❗ ＊付属品のDC充電器とUSBケーブルは本製品専用となります。本製品以外の充電には使用しないでください。(事故やけがの原因となります。)
- ❗ ＊付属品のDC充電器とUSBケーブルは本製品専用となります。本製品以外の充電には使用しないでください。DC充電器は12V/24V、USBケーブルはUSB規格5V以外では使用しないでください。(事故・故障の原因となります。)
  ＊付属のDC充電器とUSBケーブルで携帯電話機を充電しないでください。
- ❗ ＊本製品を充電しながら耳に付けて使用しないでください。使用する際は必ずUSBケーブルから本製品を外してください。(事故やけがの原因となります。)
- ⃠ ＊充電終了後はかならずUSBケーブルから本製品を外し、USBケーブルをUSB端子から抜いてください。(火災・事故の原因となります。)
- ⃠ ＊USBケーブルのコードや端子が痛んだり、USB端子の差し込みがゆるいときは使用しないでください。(感電・ショート・発火の原因となります。)
- ⃠ ＊USBケーブルのコードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを切ったり、はさみ込んだり、加工したり、本体に巻きつけたりしないでください。(感電・ショート・発火の原因となります。)
- ⃠ ＊子供だけで使わせたり、幼児の手の届く所では使用しないでください。(事故やけがをするおそれがあります。)
- ⃠ ＊水につけたり、ぬらしたりしないでください。また湿気の多い所やぬれた手で使用しないでください。(感電・ショート・発火の原因となります。)
- ❗ ＊絶対に分解・修理・改造をしないでください。(発火や異常動作によるけがの原因となります。)

⚠注意

- ❗ ＊※を閉めきった自動車の中やダッシュボードの上などの直射日光があたる場所やエアコンの吹出口などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。(事故・故障の原因となります。)
- ❗ ＊USB端子からUSBケーブルを抜く時は、必ずUSB端子部を持ってまっすぐ抜いてください。(感電やショートして発火することがあります。)
- ❗ ＊落としたり、ぶつけたりして破損した場合は使用しないでください。(感電・発火の原因となります。)
- ❗ ＊充電完了後に長時間USBケーブルをUSB端子に接続したままにしないでください。また充電終了後は必ずUSB端子からUSBケーブルを抜いてください。(事故・故障の原因となります。)
- ⃠ ＊自動車内で使用した場合、車種により車載電子機器に影響を与える場合があります。安全運転を損なうおそれがありますので、そのような場合は使用しないでください。(事故・故障の原因となります。)
- ⃠ ＊調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があがるところでは使用しないでください。(事故・故障の原因となります。)
- ⃠ ＊イヤホンパッドをしっかり取り付けてください。イヤホンパッドなしで装着したり、イヤホンパッドがはずれて耳に残ると異物の原因となることがあります。
- ❗ ＊装着中に異分が基くなると異常を感じたときは直ちに使用を中止し医師または弊社の相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。
- ⃠ ＊イヤホンマイクは音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多い所では音量を上げてしまいがちですが、イヤホンマイク使用中はいつも呼びかけられて返事ができなくていらの音量を自分でにしてください。
- ⃠ ＊子供の手の届く所には保管しないでください。
- ⃠ ＊湿気の多い所には保管しないでください。(結露が生じにくい感電することがあります。)

各部の名称と働き

【製品仕様】

無線方式	Bluetooth Ver.4.1 (Class 準拠)
送信周波数範囲	2.402GHz～2.480GHz
対応プロファイル	HSP / HFP / A2DP/AVRCP
マルチポイント	2台
SCMS-T	対応
無線距離	最大約10m
電源供給	リチウムポリマー電池
充電時間	約2時間
連続使用時間	最大約3.5時間
連続待受時間	最大約70時間
外観寸法	17W×57H×34Dmm
動作・保証環境	温度 0～45℃(結露しないこと)
付属品	DC充電器 / USBケーブル / 耳掛けフック イヤホンパッド (S, M, L サイズ各1個)

右耳で使用する場合

＊左耳用にしたっても耳掛けフックを取り外し、左耳用に付け替えてください。右耳と違い耳掛けフックが前方によりて来る感じです。

※ご案内する通信は携帯電話での通話について確認結果です。連続使用時間、連続待受時間、マルチポイント機能などの動作を保証するものではありません。また、機能の仕様変更(ソフトウェアの更新など)により過去情報が変更になる可能性があります。予めご了承ください。

使用上のご注意

良好な通信のために

＊ 携帯機器とは見通し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
＊ 電気製品、(AV機器・OA機器・電子レンジなど)から3m以上離して通信してください。テレビやラジオなどの場合は、視聴障害になる場合があります。
＊ 無線機や放送局の近くなどで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。
＊ 接続機器からの接続要求に応答するために、低電力ではありますが常に電力を消費しますので使用しないときは電源をOFFにすることをお勧めします。

内蔵電池について

＊ 3時間以上の長時間の充電はしないでください。
＊ 電池は寿命があり消耗品です。保証対象外となります。
＊ 十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご利用いただけない場合は電池の寿命となります。(電池の交換はできません。)
＊ リチウムポリマー電池の特性上、高温での保管はおすすめできません。

使用する電波について

＊ 本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。
本製品を使用するに際機器の免許は必要ありません
が以下の場合や製品のなかでは使用しないでください。
※病院内・電車内・航空機内・ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
※電子レンジ・ペースメーカー等の医業・科学・医療用機器など
※自動ドア・火災報知器など
※工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
※特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
※IEEE802.11b/g無線LAN機器

2.4 FH 1
使用電波帯: 2.4GHz
変調方式: FF-SS
与干渉距離: 10m

上記の機器などはBluetoothと同じ電波の周波数帯を使用しています。上記のように本製品を使用すると電波の干渉を発生するおそれがあります。この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運営されています。

使用方法(初めて使用する場合)

【ペアリング(初期設定)をします。】
8～10ページに去なBluetooth搭載機種のペアリング方法が書いてありますので下記の内容と合わせてご確認ください。

❶本製品の電源がOFFになっていることを確認してください。
❷ペアリング(初期設定)可能な状態にするために電源ボタンを約8秒間押し続け本体のランプを青色点滅後の**赤・青交互の点滅**の状態にしてください。
(イヤホンからは音声案内「Power ON」→「Ready to pair」＊ペアニングを終了しますので「電池残量の音声案内」が流れます。)
＊本製品の電源ランプが赤・青交互の点滅の状態にし、すぐに手を離してください。
長く押し続けると電源がOFFになります。
耳に付けている場合は、音声案内「Ready to pair」が流れたら、すぐに手を離してください。長く押し続けると電源がOFFになります。
＊赤・青交互の点滅開始から約90秒後にペアリングが可能な状態は終了します。その間にペアリングができなかった場合は、一度電源OFFにし、もう一度始めから やり直してください。
＊電池残量の音声案内について
音声「Battery high」: 電池残量 多い
音声「Battery medium」: 電池残量 中
電子音「ピーピーピーピー」: 電池残量 少ない
(あくまでも目安のため、電池残量が少なくなってきたら早めに充電してください。)
❸使用する携帯電話機のBluetooth機能設定にてペアリング可能な機器を検索してください。検索方法は携帯電話機により異なりますので、詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご参照ください。
❹検索画面に「BL-44」と表示されますので表示された番号を選択してください。
(イヤホンからは音声案内「Pairing completed」→「Device connected」が流れます。)
＊携帯電話機によっては音声「Device connected」が流れない場合があります。
＊パスキーへ入力が要る携帯電話機は、接続完了となります。
❺選択した後は携帯電話機の指示に従い操作をしてください。
設定のために携帯電話機によりパスキーの入力が必要な場合があります。パスキーを要求された場合は初期 0 4 つ(0000)を入力してください。接続する機器を要求された場合は「ハンズフリー」と「オーディオ」を選択してください。(「ヘッドセット」を選択した場合は機能が正常に動作しない場合があります。
＊パスキーはいろいろ表記名は携帯電話機の機種により異なりますのでよりく携帯電話機の取扱説明書を参照してください。
❻本製品の電源ランプが**青色点滅**になったらペアリング設定は終了です。
(イヤホンからは音声案内「Device connected」が流れます。)
＊携帯電話機によっては音声「Device connected」が流れない場合があります。
＊ペアリング設定中に間違えてしまったり、ペアリングを失敗してしまった場合はもう一度❶からやり直してください。

使用方法(初めて使用する場合)

【台自のペアリング方法について】
❶ 1台目の携帯電話機との接続が終了したら1台目の携帯電話機の Bluetooth 機能設定と、本製品の電源を OFF にします。
❷ 2台目の携帯電話機と本製品をペアリング(初期設定)し接続します。
❸ 2台目の携帯電話機と本製品をそのまま「1台目の携帯電話機の Bluetooth 機能設定を ON にします。
❹ 1台目の携帯電話機の Bluetooth 機能設定画面で、「BL-44」と表示された番号を選択して接続することができます。
＊1台接続時は本製品の電源ランプが約5秒に2回の青色点滅、2台接続時は約5秒に3回の青色点滅になります。

【充電について】(充電中は絶対に耳に付けて使用しないでください。)
＊付属品の DC 充電器と USB ケーブルを使って充電します。
＊本体の microUSB 充電口のキャップを外してください。
＊microUSB 充電口へ付属の USB ケーブルを差し込んでください。
＊本体ランプが赤色に光ると充電が開始されます。
＊本体ランプが青色になると充電終了となります。
(充電時間の目安は電池切れの状態より約 1.5～2 時間)
※充電中も携帯電話機と本製品の接続は維持されますが、絶対に耳に付けて使用しないでください。

【電池切れについて】
電池が少なくなると赤色ランプが点滅しイヤホンから電子音が「ピーピーピーピー」と流れます。電池切れになった場合は付属品の DC 充電器と USB ケーブルを使用し充電してください。また、電源を ON にした際にも電池残量が音声・電子音で流れます。充電の目安にしてください。
＊あくまでも目安のため、電池残量が少なくなってきたら早めに充電してください。

【通信の途切れについて ＊通話・音楽再生中に音が途切れやすい!】
Bluetooth 通信は以下の状況において、ノイズや音途切れが発生したり、接続できなくなることがあります。
・本製品と携帯電話機の特性位置によっては、人体が障害物となり通信が途切れやすくなる場合があります。携帯電話機の持ち位置を変更する、または携帯電話機をお体から離すなど電波の届きやすい位置にて利用してください。
・本製品と携帯電話機の間に金属、壁などの障害物がある場合は、通信が途切れやすくなる場合があります。障害物を避けるお取り扱いしてください。
・無線 LAN やコードレス固定電話機、他の Bluetooth 機器、電子レンジを使用している場所などで、電波波を発生する機器が周辺にある場合は通信がうまくできない状況があります。各機器から離れて利用してください。

主なBluetooth搭載機種のペアリング方法

※ペアリングを時は、本製品のランプを**赤・青交互の点滅**にした状態でおこなってください。
※OSのバージョンによっては、ペアリング手順が異なる場合があります。

docomo

機種	アップル iPhone6/6Plus/5s	NEC MEDIAS X N-06E	パナソニック ELUGA X P-02E
ペアリング方法	メニュー ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ 「Bluetooth」のスイッチをONにする ↓ 本製品をペアリング可能な状態にする ↓ 「BL-44」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了	ホーム画面でアプリをタップ ↓ 設定 ↓ 無線とネットワークの項目にあるBluetoothをタップ ↓ BluetoothのOFFをおしてスライドしてBluetooth機能をONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-44」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了	ホーム画面でアプリをタップ ↓ アプリ画面を タップ ↓ 設定 ↓ 無線とネットワークの項目にあるBluetoothをタップ ↓ BluetoothのOFFをおしてスライドしてBluetooth機能をONにする ↓ 機器の検索 ↓ 「BL-44」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了

機種	シャープ AQUOS ZETA SH-04F	サムスン GALAXY Note3 SC-01F	ソニー Xperia A2 SO-04F
ペアリング方法	ホーム画面でアプリをタップ ↓ 設定 ↓ 無線とネットワークの項目にあるBluetoothをタップ ↓ BluetoothのOFFをおしてスライドしてBluetooth機能をONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-44」と表示された番号を登録 ↓ 接続完了	ホーム画面でアプリをタップ ↓ 設定 ↓ 接続タブをタップ ↓ Bluetoothをタップ ↓ BluetoothのOFFをおしてスライドしてBluetooth機能をONにする ↓ スキャン ↓ 「BL-44」と表示された番号を登録 ↓ 接続完了	ホーム画面でアプリをタップ ↓ 設定 ↓ Bluetoothをタップ ↓ BluetoothのOFFをおしてスライドしてBluetooth機能をONにする ↓ Bluetoothの機器の検索 ↓ 「BL-44」と表示された番号を登録 ↓ 接続完了

携帯電話機の機種別ペアリング方法

パーコードを携帯電話機のバーコードリーダーで読み取り、各機種のペアリング方法をご確認いただけます。パーコードリーダー機能がついている携帯電話機の取扱方法については、携帯電話機の説明書をご確認ください。パソコンからご確認頂く場合は下のURLからご確認頂けます。
http://www.kashimura.com/goods/kotai/bluetooth/bl44/

下記に載っていない携帯電話機の場合は携帯電話機の取扱説明書又は弊社ホームページ(http://www.kashimura.com/)をご覧ください。

※ペアリングを時は、本製品のランプを**赤・青交互の点滅**にした状態でおこなってください。
※OSのバージョンによっては、ペアリング手順が異なる場合があります。

au

機種	アップル iPhone6/6Plus/5s	ソニー Xperia UL SOL22	シャープ AQUOS PHONE SERIE mini SHL24
ペアリング方法	メニュー ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ 「Bluetooth」のスイッチをONにする ↓ 本製品をペアリング可能な状態にする ↓ 「BL-44」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了	ホーム画面でアプリをタップ ↓ 設定 ↓ 無線とネットワークの項目にあるBluetoothをタップ ↓ BluetoothのOFFをおしてスライドしてBluetooth機能をONにする ↓ 機器の検索 ↓ 「BL-44」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了	ホーム画面 ↓ 設定 ↓ Wi-Fi・Bluetooth ↓ Bluetooth ↓ OFFをおしてスライドし、ONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-44」と表示された番号を選択 ↓ 接続完了

機種	シャープ AQUOS Xx 304SH	京セラ DIGNO U 404KC	パナソニック LUMIX Phone 101P
ペアリング方法	ホーム画面 ↓ アプリ画面 ↓ 設定 ↓ その他の設定 ↓ Bluetooth設定 ↓ OFFをおしてスライドし、ONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-44」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了	ホーム画面 ↓ 設定 ↓ 無線とネットワークの項目にあるBluetoothをタップ ↓ Bluetoothの OFF をタップして Bluetooth 機能を ON にする ↓ 更新マークをタップ ↓ 「BL-44」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了	ホーム画面でメニューボタンを押す ↓ 設定 ↓ 無線とネットワーク ↓ Bluetooth 設定 ↓ Bluetooth をタップして Bluetooth 機能を ON にする ↓ デバイスのスキャン ↓ 「BL-44」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了

下記に載っていない携帯電話機の場合は携帯電話機の取扱説明書又は弊社ホームページ(http://www.kashimura.com/)をご覧ください。

※ペアリングを時は、本製品のランプを**赤・青交互の点滅**にした状態でおこなってください。
※OSのバージョンによっては、ペアリング手順が異なる場合があります。

SoftBank

機種	アップル iPhone6/6Plus/5s	シャープ シンプルスマホ 2 401SH	シャープ AQUOS CRYSTAL 305SH
ペアリング方法	メニュー ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ 「Bluetooth」のスイッチをONにする ↓ 本製品をペアリング可能な状態にする ↓ 「BL-44」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了	ホーム画面 ↓ 設定 ↓ Wi-Fi・Bluetooth ↓ Bluetooth ↓ OFFをおしてスライドし、ONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-44」と表示された番号を選択 ↓ 接続完了	ホーム画面でアプリボタンをタップ ↓ 端末設定 ↓ Wi-Fi・Bluetooth の項目にある Bluetooth をタップ ↓ OFF をおしてスライドし、ON にする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-44」と表示された番号を選択 ↓ 接続完了

機種	シャープ AQUOS Xx 304SH	京セラ DIGNO U 404KC	パナソニック LUMIX Phone 101P
ペアリング方法	ホーム画面 ↓ アプリ画面 ↓ 設定 ↓ その他の設定 ↓ Bluetooth設定 ↓ OFFをおしてスライドし、ONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-44」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了	ホーム画面 ↓ 設定 ↓ 無線とネットワークの項目にあるBluetoothをタップ ↓ Bluetoothの OFF をタップして Bluetooth 機能を ON にする ↓ 更新マークをタップ ↓ 「BL-44」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了	ホーム画面でメニューボタンを押す ↓ 設定 ↓ 無線とネットワーク ↓ Bluetooth 設定 ↓ Bluetooth をタップして Bluetooth 機能を ON にする ↓ デバイスのスキャン ↓ 「BL-44」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了

使用方法 ※携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

【電源をONにする】
電源ボタンを青色ランプがつくまで約5秒押し続け、ランプがついたら離してください。イヤホンからは音声案内「Power on」が流れます。
ペアリングされた携帯電話機がある場合は、その携帯電話機で Bluetooth 機能がONになっていれば、自動的に接続を開始します。
すべて接続されたら、携帯電話機で再度接続操作をしてください。
＊携帯電話機で再度接続操作をしても接続に失敗する場合は、一度ペアリングを解除した後、ペアリングからやり直してください。
＊本製品と携帯電話機の接続状況については携帯電話機の確認をしてください。
接続状況の確認方法については携帯電話機の取扱説明書を参照してください。
＊電源をONにした際、電池残量が音声・電子音で流れます。充電の目安にしてください。
充電状況の音声案内の詳細はページ6をご確認ください。

約5秒

【電源をOFFにする】
電源ボタンを赤色ランプがつくまで約5秒押し続け、ランプがついたら離してください。
(イヤホンからは電子音がなったらから音声案内「Power off」が流れます。)
＊電源が OFF の状態の時は電源ランプが消えたままです。

【電話をかける】
本製品から発信はできませんので、携帯電話機から発信してください。
相手が電話にでたら電源ボタンを2回押しして、音声の出力設定を携帯電話機から本製品へ切り替えてください。
＊音声の出力設定に関しましては、携帯電話機の機種により異なりますので詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。
＊携帯電話機の機種により接続後は、携帯電話機の音声出力を切り替える必要がない機種があります。
＊携帯電話機の機種により携帯電話機から発信後に自動でイヤホンに切り替わる機種があります。
＊電源ボタンを2回押ししても切り替わらない機種の場合は携帯電話機で切り替えてください。
＊本製品での発信はリダイヤルのみできます。(「リダイヤル」をご確認ください。

2回押す

【電話をうける】
イヤホンから携帯電話又は音声案内が流れたら電源ボタンを1回押します。

Android OS	音声案内「Incoming call」が流れます。 画面で "one-swipe-one-" 等表示されたら画面をタップ。	iPhone	電話器と音声案内「Incoming call」が流れます。 画面で "one-swipe-one-" 等表示されたら画面をタップ。

1回押す

【電話をきる】
電源ボタンを1回すると通話が終了します。
(イヤホンからは電子音が後に音声案内「Call ended」が流れます。)

使用方法 ※携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

【着信を拒否する】
イヤホンから電音又は音声案内が流れたら、電源ボタンを長押ししてください。
イヤホンから電子音が流れたら手を離してください。
イヤホンからは音声案内「Call rejected」が流れます。

電子音と音声案内が流れるまで長押し

【音量を調節する】
音量を大きくする場合は＋音量ボタンを、音量を小さくする場合は－音量ボタンをそれぞれ1回ずつ押して調整してください。
＊音量ボタンを押す時は、長ボタンの先端を押してください。
ボタンの中央付近を押すと調節する場合があります。
＊音量がそれぞれ最大・最小になったらイヤホンから音声案内が流れます。
音量が最大: 音声案内「Maximum volume」
音量が最小: 音声案内「Minimum volume」

＋音量
－音量

【リダイヤルする】
リダイヤルする場合は電源ボタンを2回連続で押して下さい。イヤホンからは電子音が鳴る。音声案内「Last number redial」が流れます。
＊ボタン操作が乱れ、又は、遅い場合、リダイヤル機能が働かない場合があります。
＊マルチポイント機能使用時はリダイヤル機能はどちらか1台のみの対応となります。
どちらの携帯電話機にするかはご二つの機器の組み合わせや接続やペアリングのタイミングによって異なりますので、ご利用機種にて自分でご確認ください。
＊携帯電話機によって通話してしまう場合があります。
リダイヤル機能が働かなくなった場合は時間をおいてから再度リダイヤルしてください。

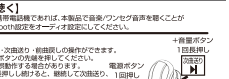
2回押す

【ミュート機能】
通話中に音量ボタンを電子音が鳴るまで長押しすると、ミュート機能がONになり通話相手には声が届かなくなります。
ミュート機能をOFFにする場合は、音量大ボタンを電子音が鳴るまで長押してください。
＊ミュート機能中動作中はイヤホンより電子音が3秒間隔で鳴ります。
＊携帯電話の機種によりミュート機能が使えない場合があります。

ミュートOFF
＋音量を長押し。
ミュートON
－音量を長押し。

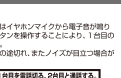
使用方法 ※携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

【マルチポイント※携帯電話の2台使用】
通話中にもう1台の携帯電話機に電話がかかってきた場合にはイヤホンマイクから電子音が鳴り電話がかかってきたことがわかります。下図のように電源ボタンを操作することにより、1台目の電話の通話を中断し、または通話を保留にすることができます。
＊2台同時接続時、携帯電話機の組み合わせによっては通話の途切れ、または入力が自立つ場合があります。



【自動電源OFF機能/節電モード】
以下の条件を満たすと本製品の自動電源OFF機能が働き、本製品の電源が約20分後にOFFになります。＊一部の携帯電話機では、待ち受け中に自動電源OFF機能が働く場合がございます。
＊自動電源OFF機能で本製品の電源OFFにした場合、イヤホンから電子音と音声案内は流れません。

【iPhoneで本製品のバッテリー残量を表示する】
本製品と iPhone をペアリングすると iPhone の液晶画面に本製品のバッテリー残量が表示されます。
あくまでも目安のため、電池残量が少なくなってきたら早めに充電してください。
※各モデルや OS のバージョンによって、表示されない場合もあります。ご了承ください。



使用方法 ※携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

【ワンセグ/音楽を聴く】
A2DPプロファイル対応の携帯電話機であれば、本製品で音楽/ワンセグ音声を聴くことができます。携帯電話の機種やBluetooth設定をオーディオ設定にしてください。

【音楽リモコン】
本製品で音楽の再生・一時停止・次曲送り・前曲戻しの操作ができます。
＊音量ボタンを押す時は、長ボタンの先端を押してください。
ボタンの中央付近を押すと調節作する場合があります。
＊各音量ボタンを約1秒以上長押しし続けると、継続して次曲送り、1回押し及び前曲戻しします。
＊一部の機種アプリ、携帯電話機では操作できない場合があります。

【Siri(シリ)を使用する】＊iPhone対応
iPhone の Siri 機能を使用することができます。本製品の電源ボタンを電子音が鳴るまで約2秒長押しと Siri のメッセージが iPhone の液晶画面に表示し、イヤホンからは電子音が鳴ります。Siri を終了する場合も電源ボタンを電子音が鳴るまで約2秒長押しします。

使用方法 ※携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

【操作時の LED ランプと音声案内・電子音】
操作時の LED ランプの表示、音声案内・電子音は以下にご参照ください。
＊下記内容は一般的な動作時の状態になります。携帯電話機の組み合わせや操作状況によっては LED ランプの表示、または音声案内・電子音が異なる場合があります。

操作	LED ランプ	音声案内・電子音
電源 ON	青色高速点滅 5 回	音声「Power on」
電源 OFF	赤色高速点滅 5 回	音声「Power off」
ペアリングモード中	赤、青色交互点滅	開始時に音声「Ready to pair」
ペアリングモード終了	—	終了時に 音声「Pairing not completed」
BL-44 と携帯電話機が接続中	1 台接続時: 青色点滅 2 回 2 台接続時: 青色点滅 3 回	接続時、電子音の後に 音声「Device connected」
BL-44 と携帯電話機が接続されていない	青色点滅 1 回	接続解除時、電子音の後に 音声「Device disconnected」
ペアリング済み携帯電話を検索中	青色高速点滅 2 回	—
着信中	青色点滅 3 回	Apple iOS と Android OS で異なります。詳細は 11 ページをご確認ください。
通話中	青色点滅 3 回	通話開始時に電子音
ミュート ON	赤、青色同時点滅 3 回	ミュート中、電子音
着信拒否	接続中に同じ	電子音の後に 音声「Call rejected」
Siri を起動する / 終了する	1 台接続時: 青色点滅 2 回 / 1 回 2 台接続時: 青色点滅 3 回 / 1 回	起動時 / 終了時に電子音
音量を最大にする / 最小にする	通話時: 音楽再生時: 接続中に同じ	詳細は 12 ページをご確認ください。
音楽再生中	青色点滅 1 回	—
電池切れ時	赤色点滅 1 回	電池残量が少なくなると、一定間隔で電子音「ピーピーピーピー」
充電中	赤色点灯	—
充電終了時	青色点灯	—

故障かな?と思ったら

症状	考えられる原因	処置
電源が ON にならない	電源 ON の動作をおこなっても LED が点灯しない場合は、バッテリーの残量が不足している。	付属の DC 充電器と USB ケーブルを使用し充電してください。
	青い LED が点滅している。	青い LED が点滅している状態は電源が ON の状態です。
ペアリングができない	ペアリングモードにおちていない。	電源 OFF の状態から電源ボタンを約 8 秒押してペアリングモードにしてください。
	各機器、各と青の LED が交互に点滅している。	赤青にペアリングをおこなう状態になっていない可能性があります。ペアリングモードを中止し電源を OFF にしてから改めてペアリングをしてください。
ペアリングモードにならない	電源ボタンを長押しし続けている。	Ready to pair と聞こえたら、もしくは電子音がなったら、青交互の点滅になったらすぐに手を離してください。
	電源ボタンを長押しする時間が短かい。	青点滅でも電源はついてます。青・青交互の点滅になってから、すぐに手を離してください。
通話音量がかさい	音量レベルがかさくしてある。	イヤホンから音量を上げてください。
通話ができない	アプリが中断されている。	ペアリングをしてください。
	携帯電話機の設定がイヤホン設定になっている。	携帯電話機の設定を変更してください。
	着信時の操作が早い。	イヤホンから着信音がしてから電源ボタンを押してください。
	携帯電話機で設定してからイヤホンの切り替えをしていない。	携帯電話機で設定後、イヤホンの切り替えをしてください。
	携帯電話機から 10m 以上離れ、ペアリング解除になっている。	携帯電話機から 10m 以内の範囲にしてから携帯電話機で本製品との接続操作をしてください。
携帯電話機から着信音が鳴らない。	接続時に着信させない設定になる携帯電話機です。	携帯電話機の取扱説明書を参考に設定を変更してください。
途中で通話が切れる。	路面の凸凹、電子レンジなどの電波波、物波及び障害物等などが近くにある。	場所を移動して使用してください。
	無線 LAN、金属の電波干渉、携帯電話機を入れるポケットとは反対側の部位にスピーカーを装着している時に発生する場合があります。	無線 LAN や Wi-Fi 接続のパソコンや金属でいただいたか、お身